

新型コロナワクチン接種について

新型コロナワクチンは発症を予防し、重症者や死亡者をできる限り減らすことを目的としています。ワクチンを受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただいた上で、ご本人の意思に基づいて接種を判断しましょう。

・接種を受けるための手続きは以下の方法で行いましょう

- ① 接種の時期より前に、市町村から「接種券」と「新型コロナワクチン接種のお知らせ」が届く
- ② ご自身が接種可能な時期が来たことを確認する。
- ③ ワクチンを受けることができる医療機関や接種会場を探す。
- ④ 電話やインターネットで予約する。
- ⑤ ワクチンを受ける際には、市町村より郵送される「接種券」と「本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証など）」を必ず持って行く。



このあたりに接種します

・2回目の接種の手続きは 1回目を受けた医療機関や市町村の案内を確認しましょう

新型コロナワクチン ファイザーとモデルナの違い

コミナティー筋注（ファイザー）	ワクチンの種類	COVID-19ワクチンモデルナ筋注
2回 3週間	接種回数 間隔	2回 4週間
12歳以上	対象	12歳以上
0.3ml	接種量	0.5ml
上腕の中央よりやや上部（三角筋）	接種部位	上腕の中央よりやや上部（三角筋）
2回目接種から7日程度	十分な免疫ができるのは	2回目接種から14日程度
95%	有効性	94%
注射部位の痛み 頭痛 関節や筋肉の痛み 疲労 寒気 発熱 ショック アナフィラキシー (新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。)	副反応 	注射部位の痛み※ 頭痛 関節や筋肉の痛み 疲労 寒気 発熱 ショック アナフィラキシー ※接種直後より翌日に痛みを感じる人が多い、接種後1週間たって痛みや腫れなどが起きることがある

ワクチンを受けた後の発熱や痛みがある時 市販の解熱鎮痛薬（※）で対応することも考えられますが、下記のような場合は、主治医や薬剤師にご相談ください。

○他のお薬を内服している ○妊娠中、授乳中、ご高齢、胃・十二指腸潰瘍や腎機能低下など病気治療中 ○痛みや高熱など症状が重い、症状が長く続いている ○薬などによりアレルギー症状やぜんそくを起こしたことがある

副反応に対する相談は奈良県新型コロナワクチン副反応センターが24時間対応しています（0120-919-003）

※解熱鎮痛薬
アセトアミノフェン 非ステロイド性抗炎症薬（イブプロフェンやロキソプロフェン）

ワクチンを受けた後も感染対策を続けましょう！

ワクチンを受けた方は新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、他の方への感染をどの程度予防できるかはわかっていません。また、ワクチン接種を受けていない方も一緒に社会生活を営んでいくこととなりますので感染対策を続けましょう。

マスク着用 手洗い アルコールでの手指消毒 三密回避（密閉 密集 密接）



三郷町へのワクチン接種の医師派遣について

三郷町のワクチン接種への接種応援として当センター医師、研修医が参加しています。

● 6月10日(木) 14:00 ワクチン接種シュミレーションを実施



ワクチン接種シュミレーション



副反応が出た場合のシュミレーション

● 6月14日(月) 9:00 集団ワクチン接種開始(三郷町文化ホール)



接種前のブリーフィング



接種後の待機場所設置



薬剤師によるワクチンの準備



ワクチン接種開始

※初日は540名の町民が接種を受けました。(9:00~16:30)

● お知らせ ●

地域住民対象の公開講座

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、公開講座が当面の間、中止となっております。今後は、再開の日程が決まり次第、改めてお知らせいたします。ご理解の程よろしくお願いたします。



医療職対象の講座

第76回地域医療連携講座

●令和3年9月16日(木)

放射線科部長 武輪 恵

「医療被ばくについて」

中央放射線部技師長 大園 一幸

「放射線検査の注意事項と

地域医療連携サービス」

Zoomを利用したオンラインによる講座となります。

*変更の可能性もあります。

詳細はお問い合わせ下さい。



● 職員のゴーグル着用について ●

患者・ご家族の皆様に対し、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、診察や検査等を行う際に職員がゴーグルを着用させていただく場合があります。

患者・ご家族の皆様におかれましては、少し戸惑う思いがあるかと思いますが、当センターとして、感染対策に万全を期したいとの思いから行っておりますので、ご理解とご協力よろしくお願いたします。



「ファミリー」は年に4回の発刊を予定しています。地域の皆様の健康に役立ち、親しまれ愛される紙面作りをめざしていきます。

住民の皆様に関心情報・当院との連携についてなど、地域の登録医の先生方の投稿をお待ちしています。詳細は地域医療連携室へお問い合わせください。

発行・編集

奈良県西和医療センター情報誌

発行日 令和3年8月1日

編集者 地方独立行政法人奈良県立病院機構

奈良県西和医療センター 広報委員会

〒636-0802 生駒郡三郷町三室1-14-16

TEL:0745-32-0505(代表) FAX:0745-31-1354

